

全盲だからこそその恵みもある。  
仲間がいるから人生は美しく、  
仲間と冒険することが人生の喜び。

エリック・ヴァイエンマイヤー  
(世界7大陸の最高峰を制覇した全盲クライマー)

# 困難さえも、楽しむ。 爽快、胸アツ、時にスリリング! 世界選手権4連覇のレジェンドチーム 想像だにしないクライミングに挑む。

視力を失ったクライマー・コバ(小林幸一郎)  
彼の目となる視覚ガイド・ナオヤ(鈴木直也)

出会いは2001年。「右手、1時半、遠め。右、右、右!」、遠くから聞こえる相棒・ナオヤの声を自分の目のように頼り、8の字結びのロープでつながり、命をゆだねて岩を登るクライマー・コバ。世界選手権4連覇を成し遂げたふたりが、次に目指したのは、ユタ州の大地に聳え立つ真っ赤な砂岩フィッシャー・タワーズの尖塔に立つこと。この、とんでもない冒険の結末は? そして、その時コバの目はどんな景色を見るのだろうか?

出会いから20年。

10,000キロにおよぶ冒険の旅へ。

想像を超える大自然、何億年もかけて作り上げられたダイナミックな岩山の絶景、人生を変えた恩人との再会。そこにあるのは、とびきりポジティブな心と溢れる笑顔、そして、ゆるぎないふたりの絆。旅の最終目的地に到着した時、観るもの全ての心に虹が架かるだろう。

Amazingな出会いの連続

メガホンを取ったのは、本作が映画初監督作品となる中原想吉。2016年にTV番組「ザ・ノンフィクション」でコバを密着取材。その後、交流を深め、映画制作にいたる。主題歌は、MONKEY MAJIKの「Amazing」。コバのクライミングに衝撃をうけ、映画をイメージして完成させた楽曲。出演者、監督、音楽、すべてが見えないチカラに引き寄せられるように結び合って完成した。

このつぺんを  
目指す!

LIFE IS CLIMBING  
ライフ・イズ・クライミング!

小林 幸一郎 鈴木 直也 西山 清文 エリック・ヴァイエンマイヤー

主題歌:「Amazing」MONKEY MAJIK 音楽:Chihei Hatakeyama  
撮影:中原 想吉、河野 正孝 エグゼクティブプロデューサー:スージーюн プロデューサー:森 多鶴 監督:中原 想吉  
制作:インタナショナル映画 NPO法人モンキーマジック、サウンドストーン、ミンカ  
助成:ホムベア 文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会  
配給:シンカ 2023年/日本/日本語・英語/89分/カラー/1.90:1/25.1ch  
©Life Is Climbing 製作委員会

<https://synja.jp/lifeisclimbing/> @LifeIsClimbing\_

5.12 Fri  
ROADSHOW

JR新宿駅中央東口徒歩2分 武蔵野ビル3F  
新宿 武蔵野館  
03(3354)5670 shinjuku.musashino-k.jp

銀座4丁目交差点 和光ウラ通り/全席指定・入替制  
シネスイッチ銀座  
www.cineswitch.com 03-3561-0707

JR恵比寿駅東口徒歩8分 恵比寿ガーデンプレイス内  
YEBISU GARDEN CINEMA  
0570(783)715 www.unitedcinemas.jp/jgc/

¥1,500(税込)にて特別鑑賞券発売中!



人生は、美しい。



# LIFE IS CLIMBING

## ライフ・イズ・クライミング!

視力を失ったクライマー。頼れるのは相棒の声だけ。世界選手権4連覇を成し遂げたふたりは、  
ユタ州の大地に聳え立つ真つ赤な砂岩の尖塔を目指し、アメリカへと旅に出る。  
最強で最高のコンビが、登ること、生きることフィッシャー・タワーズに挑む。映画てっぺんみたいな本当の話。

小林 幸一郎 鈴木 直也 西山 清文 エリック・ヴァイエンマイヤー

主題歌:「Amazing」MONKEY MAJIK 音楽:Chihei Hatakeyama

撮影:中原 想吉 清野 正孝 エグゼクティブプロデューサー:スー جون プロデューサー:森 多鶴 監督:中原 想吉

製作:インタナショナル映画 NPO法人モンキーマジック サンドストーン シンカ 製作パートナー:ゴールドウイン ミレー・マウンテン・グループ・ジャパン ランドウェル リブライ

助成:文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会 文部科学省選定 一般非劇映画(少年、青年、成人、家庭向き) "Here To Be" Partnership lululemon

配給:シンカ 2023年/日本/日本語・英語/89分/カラー/1.90:1/5.1ch 写真:Yoshi Ohara ©Life Is Climbing 製作委員会

